

F&eIT シリーズ
 GPIB-Ethernet メディアコンバータ
RP-GPIB(FIT)GY

¥42,000 (本体価格¥40,000)



製品の価格・仕様・色・デザインは、予告なしに変更することがあります。

特長

- IEEE-488.1 および IEEE-488.2 準拠の機器を有線 LAN(Ethernet)に接続でき、Ethernet の制限距離まで延長することが可能です。
- 添付の Windows 用ドライバにより、PC から LAN 経由で GPIB 機器の制御が可能です。
- 添付のユーティリティソフトにより、機器検出、設定の読み書き、ファームウェアのバージョンアップ、ステータス情報表示が簡単に行えます(Windows Vista、XP、2000、Me、98SE、98 などに対応)。詳細は、添付 CD-ROM 内の Help を参照してください。
- ロータリスイッチの ID で機器アドレスの設定(0 - 15)ができるため、機器アドレスが視覚的に確認できます。もちろん、ソフトウェア設定をすることで、0 - 30 の範囲で機器アドレスの指定が可能です。
- LISTEN、TALK、SRQ などの LED を備えているため、一目で現在の GPIB 通信状態がわかります。
- 他の F&eIT シリーズ製品と同様、35mmDIN レール取り付け機構はモジュール本体に標準で装備されています。

仕様

機能仕様

仕様項目		RP-GPIB(FIT)GY
GPIB 部	GPIB 規格	IEEE-488.1 および IEEE-488.2
	チャンネル数	1ch
	転送形式	8ビットパラレル・3線ハンドシェイク型
	信号論理	負論理 L レベル ... 0.8V 以下 H レベル ... 2.0V 以上
有線 LAN 部	イーサネット規格	IEEE802.3
	データ転送速度	10Mbps
	アクセス方式	CSMA/CD
	通信方式	半二重(Half Duplex)、全二重(Full Duplex)
	有効ポート数	1(10BASE-T)
電源電圧	5.0VDC±5% (AC アダプタ添付)	
消費電流	0.6A (Max.)	
外形寸法	50.4(W)×64.7(D)×94.0(H) (ただし、突起物は含まない)	
質量	190g	

機能仕様

条件項目		条件内容
使用周囲温度		0 - 50°C
保存周囲温度		-10 - 60°C
周囲湿度		10 - 90%RH (ただし、結露しないこと)
浮遊粉塵		特にひどくないこと
腐食性ガス		ないこと
耐ノイズ性	ラインノイズ*1	AC ライン/2kV、信号ライン/1kV (IEC1000-4-4Level 3、EN61000-4-4Level 3)
	静電耐圧	接触/4kV (IEC1000-4-2Level 2、EN61000-4-2Level 2) 気中/8kV (IEC1000-4-2Level 3、EN61000-4-2Level 3)
耐振動性	掃引耐久	10 - 57Hz/片振幅 0.15mm、57 - 150Hz/20G
		X、Y、Z 方向 80 分 (JIS C0040 準拠、IEC68-2-6 準拠)
耐衝撃性		15G X、Y、Z 方向各 11ms 正弦半波 (JIS C0041 準拠、IEC68-2-27 準拠)
接地		D 種接地 (旧第 3 種接地)

*1：添付 AC アダプタ使用時

ソフトウェア仕様

仕様項目	RP-GPIB(FIT)GY
実装プロトコル	IP (RFC 791)、ICMP (RFC 792)、UDP (RFC 768)、ARP (RFC 826)

ACアダプタ環境条件(環境仕様)

仕様項目	RP-GPIB(FIT)GY 添付品
AC電源電圧	100 - 240VAC 0.3A(Max.)
AC電源周波数	50 - 60Hz
DC電源電圧	5VDC±5% 2.0A(Max.)
動作周囲温度	0 - 40°C
動作周囲湿度	10 - 90%(ただし、結露しないこと)
浮遊粉塵	特にひどくないこと
腐食性ガス	ないこと

インターフェイス機能

コード	機能
SH1	ソースハンドシェイク全機能
AH1	アクセプタハンドシェイク全機能
T6	基本トカ、シリアルポル、MLAによってトカ指定解除の機能をもつ
L4	基本リスナ、MTAによってリスナ指定解除の機能をもつ
TE0	拡張トカ機能なし
LE0	拡張リスナ機能なし
PP1	リモートメッセージによる構成
C1	システムコントローラ機能
C2	IFC送信
C3	REN送信
C4	SRQに対する応答
C26	インターフェイスメッセージ送信、パラレルポル

商品構成

- 本体[RP-GPIB(FIT)GY]…1
 - ファーストステップガイド…1
 - CD-ROM [F&eIT Series Setup Disk] *1…1
 - ACアダプタ…1
 - ゴム足…4
 - マジックテープ…2組
 - 登録カード&保証書…1
 - 登録カード返送用封筒…1
- *1: CD-ROMには、各種ソフトウェア、解説書(本書)、Question用紙を納めています。

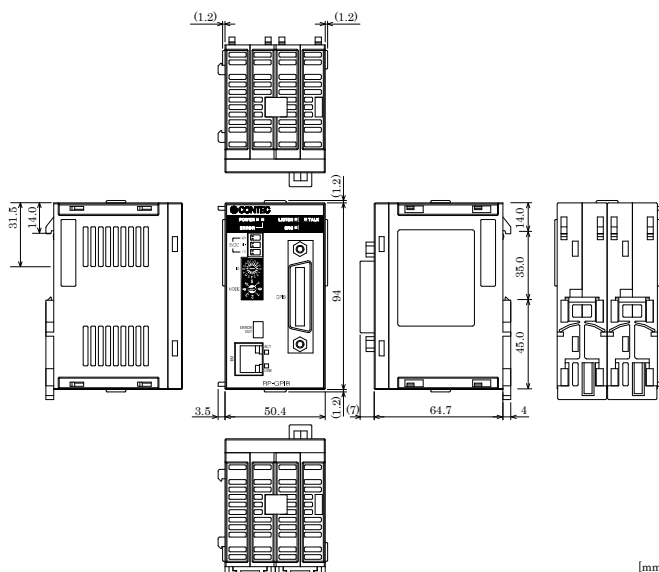
サポートソフトウェア

■ Win32 版 RP-GPIB(FIT)用ドライバ API-RPGPIB(W32) (添付)
RP-GPIB(FIT)GY へのコマンドを Windows 標準の Win32API 関数(DLL)形式で提供するドライバソフトウェアです。Visual Basic や Visual C/C++などの Win32API 関数をサポートしている各種プログラミング言語で、当社ハードウェアの特色を活かした高速なアプリケーションソフトウェアが作成できます。

<動作環境>

- 主な対応 OS Windows Vista、XP、2000、Me、98SE、98 など
詳細は、添付 CD-ROM 内の Help を参照してください。
- 主な適応言語 Visual C++、Visual Basic など
- その他 20MB の空き領域を持つハードディスクが必要

外形寸法図



MODE スイッチ

RP-GPIB(FIT)GY 起動時の MODE スイッチの値により、動作モードが変更されます。



MODE スイッチの値	動作モード	内容
0	リモート制御モード	リモート制御モードで動作します。
2 - 5	予約	未使用
6	修復モード	RP-GPIB(FIT)GY の設定を出荷時設定に戻します。RP-GPIB(FIT)GY を起動すると、すべての設定が、出荷時設定に戻り、次回起動時より有効になります。 ※再起動や電源を切る場合には、POWER の LED のみが点灯(ERROR、LISTEN、TALK、SRQ の LED すべてが消灯)していることを確認してから行ってください。
7	ファームウェアバージョンアップモード	ファームウェアのバージョンアップをする場合に設定します。 通常、ファームウェアのバージョンアップは、どのモードでも行うことができますが、ファームウェアが正しく起動しなくなった場合には、ファームウェアバージョンアップモードにしてファームウェアのバージョンアップを行います。

MODE スイッチ

RP-GPIB(FIT)GY の機器アドレスを設定します。
起動時に ID スイッチの値を読み込みますので、ID スイッチを設定した後、電源を入れてください。設定範囲は、0 - F(0 - 15)です。



機器アドレスは、ID スイッチを使用せず、添付のユーティリティで設定することができます。また、添付の Windows 用ドライバにて一時的に機器アドレスを変更することができます。

入出インターフェイス

名称	機能
GPIO コネクタ	GPIO インターフェイスに接続するコネクタです。
UTP ポート	ネットワークへ接続する場合に使用するポートです。 通信速度 10Mbps 自動認識、通信方式:全二重/半二重で接続されます。
ERROR OUT	出力仕様：フォトカプラ絶縁によるオープンコレクタ出力 出力定格：30VDC(Max.)、10mA(Min.) 応答時間：100μsec(Max.)
電源入力コネクタ	5VDC±5% 2 ピース電源入力着脱型コネクタ、FG 端子を装備 横から操作できるネジ止めタイプの専用プラグ標準添付 (MC1.53-ST-3.5Phoenix Contact 対応ケーブル：AWG28-16)

GPIO コネクタ

GND	-24	12	SHIELD
GND	-23	11	ATN
GND	-22	10	SRQ
GND	-21	9	IFC
GND	-20	8	NDAC
GND	-19	7	NRFD
GND	-18	6	DAV
REN	-17	5	EOI
DIO8	-16	4	DIO4
DIO7	-15	3	DIO3
DIO6	-14	2	DIO2
DIO5	-13	1	DIO1

CN1

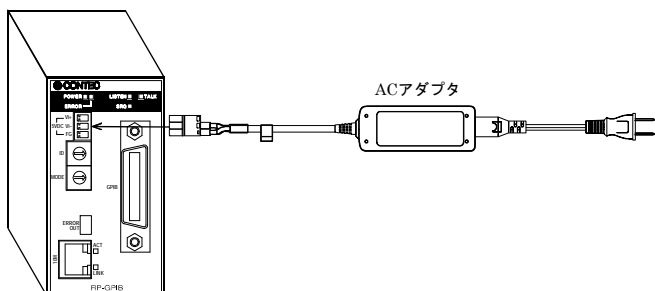
電源の接続

電源入力コネクタに添付の AC アダプタを接続してください。
また、別売の電源ユニット(POW-AD13GY、 POW-AD22GY、
POW-AD25GY、POW-DD10GY、POW-DD42GY)を接続することも可能
です。RP-GPIB(FIT)GY と電源ユニットの接続は、ユニットまたは
モジュールフェイスに装備している脱着型コネクタよりケーブル接続
します(対応ケーブルは AWG28 - 16)。

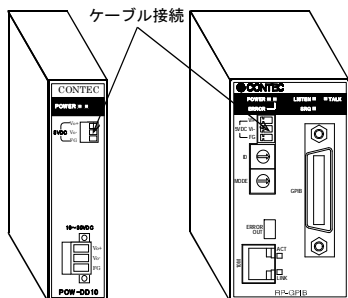
▼注意

電源ユニットは発熱しますので、通気孔を被せないように、
RP-GPIB(FIT)GY との間に 2.0cm 以上のスペースを開けてください。

<添付 AC アダプタを使用する場合>



<別売の電源ユニットを使用する場合>



(例：POW-DD10GY)